

横浜市初！港南区とPIAZZA株式会社が連携協定を締結

港南区は、区政情報の発信と区民同士のコミュニティの活性化を図るため、イベントや子育て情報などの情報交換ができる地域密着型アプリ「ピアッツァ」を運営するPIAZZA株式会社と令和2年6月1日に連携協定を締結しました。「ピアッツァ」の利用者の多くは30歳代から40歳代のファミリー層であることから、地域の情報が届きにくい世代に対し必要な情報が届くことが期待されます。



地域密着型アプリ「ピアッツァ」とは

「ピアッツァ」は、街に暮らす人同士がお互いに情報を発信し合うことで、街のことを知り、つながりを作っていくことができる地域SNSアプリです。身近なイベントや日常の暮らしに関する情報交換、不用品のやり取りなどを通じて、地域密着型のコミュニケーションを促進することができます。また、「ピアッツァ」には、災害時の助け合い専用の連絡チャンネルがあり、有事の際には地域住民同士で協力しながら情報交換することも可能です。

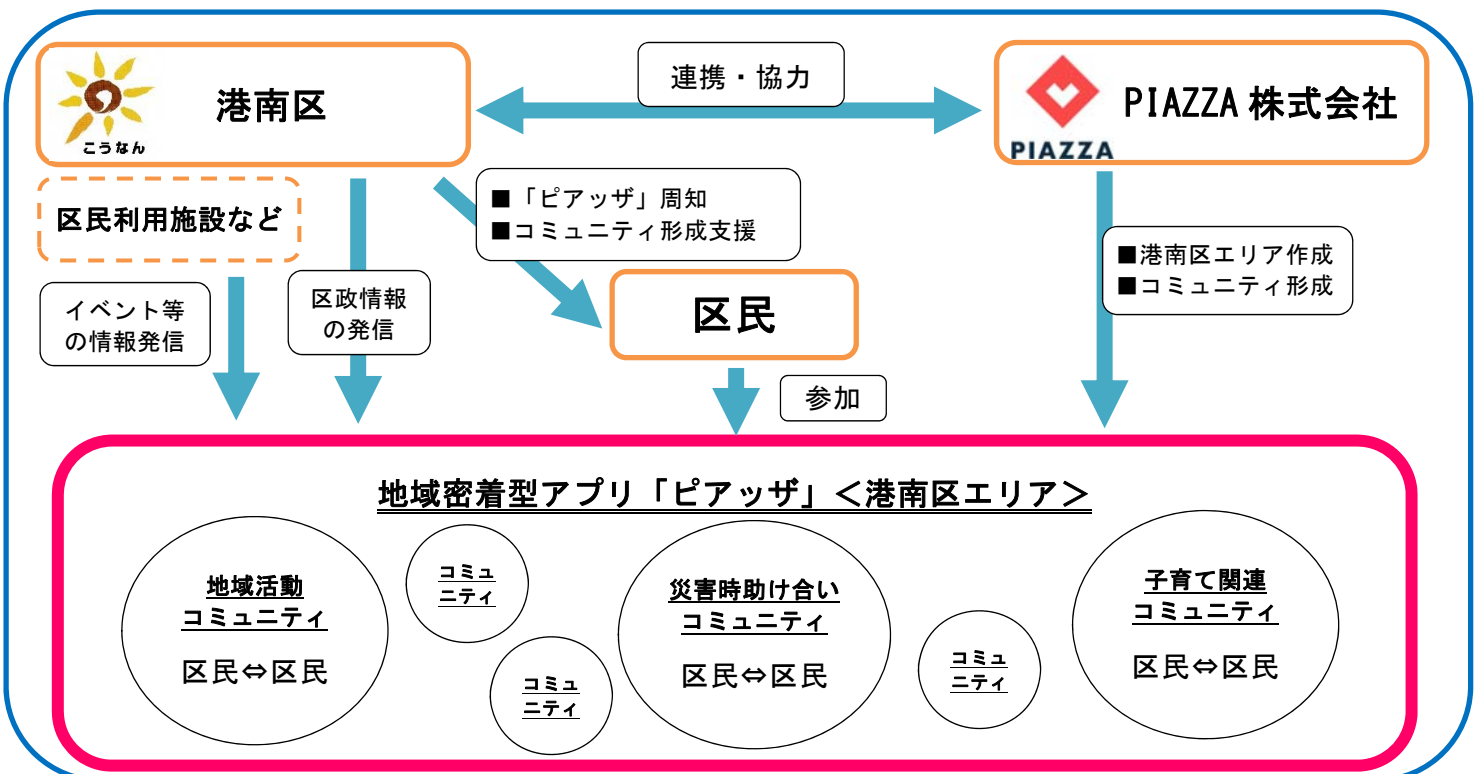
1 主な連携内容

港南区

- ・コミュニティ形成支援
- ・区政情報の発信

PIAZZA株式会社

- ・地域課題解決コミュニティの形成
- ・港南区エリア作成



2 経緯

令和元年度 港南区区民意識調査結果における 30 歳代の地域でのつきあい方に関する回答では、「顔もよく知らない人が多く、ほとんどあいさつも交わさない」が4割を越えており、地域でのつきあいが希薄になっている現状がありました。

そのような背景の中、既に上大岡エリアで展開がなされていた、PIAZZA 株式会社から情報交換・発信における連携について、ご提案をいただき今回の協定締結にいたりしました。

3 今後の主な取組

- (1) 港南区は、転入された方や子育て中の保護者の皆様にチラシを配布するなど様々な機会を捉えてピアッザを周知していきます。
- (2) PIAZZA 株式会社は、コミュニティデザイナー※による地域情報の発信などを通じてのピアッザ内の活性化やリアルイベントなどの開催を行い区民同士の交流を促進していきます。

今後も両者でアイデアを出しながらコミュニティの活性化を図っていきます。

※アプリ内の活性化やリアルイベントなどの開催を行い、街のコミュニティ活性化を図る役割を持った方

4 コメント



今富区長

様々な広報媒体により情報を発信してきましたが、この協定によりさらに積極的な情報発信をしていきます。

地域 SNS アプリ「ピアッザ」が区民の皆様同士の地域コミュニティ活性化や課題解決の一助となれば幸いです。



矢野代表

コロナ禍において、住む街での情報やつながりの必要性が一層高まっており、テクノロジーを駆使することで、迅速に、且つ非接触で街のコミュニティの形成が可能となります。横浜市初となる今回の取組。行政と住民、そして住民同士の新たな関係性を築くことを官民連携しながら目指して参ります。

【参考】PIAZZA 株式会社について

<会社概要>

設立年月：2015年5月

所在地：東京都中央区日本橋茅場町1丁目10-8 グリンヒルビル5階

代表取締役：矢野 晃平

URL：<https://www.lp.piazza-life.com/>

<事業内容>

Web サービスの開発・運営

<ピアッザ登録方法>

・アプリ登録は右の二次元コード読み取り

または、iOS/Androidアプリストアで検索

・パソコンでの登録はインターネットで検索



お問合せ先

(本協定に関するお問い合わせ)

港南区区政推進課長 高岡 昭人 Tel 045-847-8320

(ピアッザアプリに関するお問い合わせ)

PIAZZA 株式会社 定方 明子 Tel 080-7947-3831